

令和7年2月5日  
担当：井上（70期）

## 奥平杯

令和7年2月2日（土：総合体育館）、防大少林寺拳法部は、立会評価法の部内戦である奥平杯を開催いたしました。今年は、新2学年の人数が多いこともあり、武道経験者を考慮した5グループにチーム分けし、トーナメント形式で対戦を行いました。

新2学年にとっては、初めての立会評価法の大会であり、全自衛隊大会から1週間しか時間がなく、厳しい条件下での試合となりましたが、自らの長所を活かした戦いができていたと感じました。リーチの長い拳士は間合いに入らせない立ち回り、逆にリーチで負けている相手にはフェイントや運歩で翻弄しつつ間合いに入れる動きができていたので、見応えのある試合を展開できていました。

新3学年は、新2学年より経験を積んでおり、個々の戦闘スタイルを確立させています。新2学年が戦う際、やはり間合いが詰まってしまっていて決定打が打てないといった場面が多々ありましたが、新3年生は間合いを取り直して戦っていたように思います。

白熱した、安全面も考慮された良い試合を展開できました。立会評価法の動画を、Instagramにて公開していますので、ぜひご覧ください。

[https://www.instagram.com/nda\\_shorinjikempo?igsh=MXlwb3JzZDJtZWw3&utm\\_source=qr](https://www.instagram.com/nda_shorinjikempo?igsh=MXlwb3JzZDJtZWw3&utm_source=qr)

